

2020年度高校入試 傾向と対策 (国語)

1 長文読解 (1題出題。評論・エッセイなど)

本文中の漢字の書き取り・読み取りも出題します。

2 国語の知識に関する問題

- ① 類義語・対義語・熟語・慣用句・ことわざなど
- ② 文学史に関する知識
 - ・有名な作品の作者などを問うもの
 - ・日本・海外問わず古典文学から現代文学まで

〈受験生へのメッセージ〉

- 長文読解では以下のような記述問題が数題出題されます。
(例) 抜き出し問題・文中の語句を用いる問題・自由記述問題
- 接続語のはたらきや指示語に注意し、文と文のつながりを読みとりましょう。
- 漢字や国語の知識は、覚えればそれだけ身につく部分です。点を落とさないようにしましょう。

2020 年度 高校入試 傾向と対策

数 学

《出題の構成と配点例》

1 基本の計算・一行問題

- 全 10 問程度で構成されています。数と式といった基本的な計算問題、整数、比例、関数、場合の数など中学の全範囲から出題します。問題文は一行程度で、ミスなく素早く計算していく力が求められます。

2 図形に関する問題

- 図形について、角度、長さ、最短距離、面積、体積、面積比や体積比といった問題を 5～6 問程度出題します。基本的な図形の公式や、空間図形の特徴をしっかりと復習しましょう。また例年作図を課される問題も出題されています。定規やコンパスの使い方、二等分線など基本的な作図方法を確認しておきましょう。

3 4 応用問題

- **3** は方程式をつかって解く問題などを出題します。 **4** は例年 2 次関数を題材にした問題を出題します。どちらも小問は 3～4 程度で、基本事項を理解していれば解ける内容となっています。

【配点】 100 点満点で、1 問あたり 4～5 点の配分になります。難易度による配点の偏りはなく、均一した配点になっています。

《全体的な傾向と対策 & 受験生へのメッセージ》

中学で学んだ全ての基本的な内容を満遍なく出題しています。高校数学は中学数学を礎に成り立っているため、入試では中学数学の定着度を重点的に量るような作りになっています。学校の基礎問題、章末問題、普段使用している問題集などをしっかりとやり込めば十分得点が期待できます。過去問を数回分解き、出題傾向をつかんだところで各分野の基本事項をしっかりと復習しましょう。ただ毎年計算ミスや答えの書き方で失点してしまうケースが多いです。方程式の答えの書き方、因数分解の表記など、細かいミスをしないよう心がけましょう。

2020 年度高校入試 傾向と対策 英語（一般入試）

- 文法問題 : 空所補充、書き換え、並べ替えなど
発音問題 : 音の判別
会話文問題 : 空所補充
長文問題 : 空所補充、書き換え、並べ替え、英文和訳、英問英問 など。

〈受験生へのメッセージ〉

- 文法事項をしっかり身につけましょう。
- 英単語や熟語はできるだけたくさん覚え、正確に書けるようにしましょう。
- 英文の構造を理解し、確実に読み取る力を身につけましょう。
- 読解力を身につけ、長い英文の要旨を捉えられるようにしておきましょう。

2020 年度高校入試 傾向と対策 英語（英語優遇入試）

- 文法問題 : 空所補充、書き換え、並べ替えなど
発音問題 : 音の判別
会話文問題 : 空所補充
長文問題 : 空所補充、書き換え、並べ替え、英文和訳、英問英問 など。

〈受験生へのメッセージ〉

- 文法事項をしっかり身につけましょう。
- 英単語や熟語はできるだけたくさん覚え、正確に書けるようにしましょう。
- 英文の構造を理解し、確実に読み取る力を身につけましょう。
- 読解力を身につけ、長い英文の要旨を捉えられるようにしておきましょう。
- 3科目入試と違い、英語の合否基準の配点は国語または数学の2倍になります。
英語で高得点が取れなかった場合、国語や数学で高得点を取って補うということは非常に難しいということです。英語で着実に合格点が取れるよう、しっかり勉強しておいてください。